



公開委員会のお知らせ



テ　　マ：　「自動車向け排気触媒技術の最新動向」

日　　時：　2015年10月22日（木）10：00～16：15

会　　場：　慶應義塾大学 矢上キャンパス 創想館（東館）
地下2階マルチメディアルーム

住　所：　〒221-8522 神奈川県横浜市港北区日吉 3-14-1

交　通：　日吉駅から徒歩10～15分
（東急東横線、東急目黒線、横浜市交通局グリーンライン線）

地　図：　<http://www.keio.ac.jp/ja/access/yagami.html>

主　　催：　公益社団法人自動車技術会

共　　催：　一般社団法人触媒学会

企　　画：　排気触媒システム部門委員会

受　付　定　員：　270名（排気触媒システム部門委員会 委員除く）

参　加　費：　無料

申込締切日：　2015年10月15日（木）※ 先着順。定員になり次第締め切ります。

申　込　方　法：　下記WEBサイトよりお申し込み下さい。

⇒ <https://tech.jsae.or.jp/opencom/Entry.aspx?id=0015>

お問い合わせ：　公益社団法人自動車技術会 技術交流課 岩田

E-mail : iwata@jsae.or.jp / TEL: 03-3262-8235

*****プログラム（公開内容）*****

10:00～10:05

開会挨拶 排気触媒システム部門委員会委員長 飯田 訓正 氏（慶應義塾大学）

10:05～10:10

開会挨拶 2014年度触媒学会会長 排気触媒システム部門委員会幹事
濱田 秀昭 氏（産業技術総合研究所）

10:10～10:55

「技術研究組合AICEと活動内容のご紹介」

福間 隆雄 氏（トヨタ自動車 AICE後処理研究委員長）

日本の自動車会社がAICEを発足させ2年目を迎える。活動の特徴は各社の抱える共有課題に研究機関が取組み、現象解析に基づく汎用的な計測手法の構築や計算コードの生成、新触媒探索などを実施する。これまでのクリーンディーゼル事業活動や今後の取組みを紹介する。

10:55～11:40

「バイメタル化と担体設計による自動車触媒の低温燃焼活性の向上」

薩摩 篤 氏 (名古屋大学)

自動車の燃費向上に伴って、排気ガスの平均温度が低下し、触媒の低温領域での活性向上が求められている。本講演では、Galvanic Deposition法による卑金属とのバイメタル化と担体の修飾により低温領域での触媒燃焼活性を向上させた例を紹介する。

(11:40～13:00 昼食休憩)

13:00～13:45

「貴金属節減・代替を目指した自動車触媒材料の開発」

町田 正人 氏 (熊本大学)

自動車触媒における白金族元素の使用量をさらに節減するには、高度に成熟した既存触媒技術とは異なる材料およびプロセスも検討する必要がある。本講演では、これまであまり注目されていない「元素の意外な特性」に基づく触媒材料の研究開発状況について紹介する。

13:45～14:30

「Cu/Zeolite 系触媒を用いた HC-SCR システムにおける NO_x 浄化性能に関する研究」

佐藤 進 氏 (東京工業大学)

ディーゼルエンジンのNO_x後処理技術として、LNT、尿素SCR、HC-SCRなどが知られているが、近年ではLNT+SCRのように組み合わせたシステムも注目されている。本講演では、独自の排気後処理模擬装置を設計・製作し、Cuゼオライト系HC-SCR用触媒の制御手法の確立とともにNO_x浄化性能を調査したので報告する。

(14:30～14:45 休憩)

14:45～15:30

「HC-SCR 触媒評価マイクロリアクターシステムによる気液還元剤の NO_x 浄化特性」

柴田 元 氏 (北海道大学)

尿素SCRシステムの代替として、DME(ジメチルエーテル)やノルマルヘプタン、エタノールといった気液還元剤と銀を1%担持させたγアルミナ触媒を組み合わせたHC-SCR触媒評価マイクロリアクターシステムを開発している。実機の排出ガスを用いて還元剤のNO_x浄化特性について評価した結果を報告する。

15:30～16:15

「自動車触媒材料におけるイリジウムの特異な NO_x 浄化特性」

羽田 政明 氏 (名古屋工業大学)

イリジウムは、リーン条件でのNO_x浄化において他の白金族金属とは異なる触媒特性を示す。本講演では、イリジウム触媒の特異なリーンNO_x浄化特性と「イリジウム-酸化物相互作用」を活用した触媒特性改良に関する研究例を紹介する。

◆プログラムは講師、会場の都合などにより予告なく変更となる場合があります。

* * * * *

個人情報の取扱いについて

公益社団法人自動車技術会（以下、本会といいます。）は、公開委員会に参加申込まいただいた氏名、住所、電話番号等の情報（以下、「個人情報」）を、以下の通り取扱い致します。

1.個人情報の利用について

お申込みいただく際に取得する個人情報について、以下の目的に利用致します。

- i. 開催における参加者への必要な確認、連絡
- ii. 申込者受付リストの作成
- iii. 自動車技術会の活動（講演・イベント事業、出版・販売事業、学生・育成事業、委員会事業、会員事業）に関する依頼・ご案内

2.業務委託について

本会は、本行事に関し、運営管理業務を業者へ委託する場合があります。この場合、本会は業務委託先と守秘義務契約を締結するとともに、厳正な管理監督を行います。

3.個人情報の開示、訂正、廃棄に関して

参加申込時にご登録いただいた個人情報の開示、訂正、利用停止を希望する場合には、下記の間合せ先までご連絡下さい。なお、これらの個人情報の廃棄は、必要な期間が過ぎると同時に、できるだけ速やかにかつ安全に行います。

4.間合せ先

公益社団法人自動車技術会 技術交流課 tech@jsae.or.jp

※個人情報保護規則、プライバシーポリシーについては、こちらをご覧ください。

個人情報保護規則：<http://www.jsae.or.jp/01info/rules/privacy.pdf>

プライバシーポリシー：<http://www.jsae.or.jp/tops/privacy.php>